

平成 22 年度事業報告書

I 概 要

当財団は、これまで男女共同参画社会の実現に寄与することを目指して、女性の自立と社会参加を促進するため、様々な啓発活動や社会的活動に対する支援事業などを行ってきた。

平成 22 年度は、「市町村や民間団体のネットワーク化の支援と交流促進」「専門性の向上を目指した人材育成事業の充実」「情報発信の充実」を基本方針として、地域セミナーを県内各地で実施したほか、国の男女共同参画週間に合わせ、「にいがた女と男フェスティバル」を開催するなど各種事業に取り組んできた。

特に基幹事業である研修事業では、働く女性の支援や企業向けの内容を充実させた年間計画を年度当初に作成し、その周知と講座内容の充実に取り組んだ。

また、新たな財団事業参加者の開拓や賛助会員の加入を促進するため定期講演会を開催したほか、企業経営者を対象に「ワーク・ライフ・バランス」をテーマとする交流会を県との共催で開催するなど、財団の活動分野の拡大にも取り組んだ。

II 事業等の実施状況

1 理事会等の開催状況

(1) 理 事 会

	期 日	場 所	協 議 事 項 等
第 1 回	平成 22 年 5 月 21 日 (金)	特別会議室	[審議事項] 第 1 号議案 理事の選任について 第 2 号議案 副理事長の選任について 第 3 号議案 平成 21 年度事業報告及び決算について 第 4 号議案 平成 21 年度資産運用実績及び 22 年度資産運用計画について
第 2 回	平成 23 年 3 月 28 日 (月)	特別会議室	[審議事項] 第 1 号議案 平成 22 年度補正予算について 第 2 号議案 平成 23 年度事業計画及び収支予算について 第 3 号議案 役員の選任について [報告事項] ・平成 22 年度出資法人見直評価結果について ・公益財団法人移行への対応について

(2) 企画運営委員会

	期 日	場 所	協 議 事 項 等
第 1 回	平成 22 年 4 月 20 日 (火)	女性団体交 流室	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度事業について ・事業担当について ・フェスティバルのワークショップについて
第 2 回	平成 23 年 3 月 9 日 (水)	ワーキン グ・ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度事業のふり返り ・平成 23 年度事業について

2 事業の実施状況

当財団の事業を効率的かつ円滑に実施するため、人材育成事業アドバイザーの助言や企画運営委員の協力も得ながら、次の事業を行った。

(1) 交流事業 (920千円)

事 業 名	決 算 額	実 施 内 容
① ハッピー・パー トナー企業交流 会議 (トップセ ミナー)	204千円	<p>県と共催で企業における男女共同参画を進めるため、「ワーク・ライフ・バランス」をテーマに企業、団体の代表者等を対象とした交流会(先進企業の事例紹介と情報交換会)を開催した。</p> <p>○長岡会場 (ホテルニューオータニ長岡) 実施日：平成 22 年 10 月 18 日 (月) 「誰もがいきいき働ける企業を目指して」 講 師：梅田 恵 (日本アイ・ピー・エム(株)) 参加者：41 人</p> <p>○新潟会場 (チサンホテル&コンファレンスセンター) 実施日：平成 22 年 10 月 28 日 (木) 「多様な人材の活躍に向けて」 講 師：神元佳子 (キリンホールディングス(株)) 参加者：49 人</p>
② 講座企画力養 成事業	172千円	<p>地域セミナー等、事業を協働実施する市町村の担当職員を対象に、講座の企画運営と男女共同参画の視点の発信についての研修を実施した。(女性関連施設交流事業と合わせて実施)</p> <p>○第 1 回 「男女共同参画の基礎知識」・「地域の現状とニーズを読み解くジェンダー統計の理解と手法」他</p>

		<p>実施日：平成 22 年 5 月 28 日（金）</p> <p>講 師：中野洋恵（国立女性教育会館主任研究員）</p> <p>参加者：29 人（15 市 1 町 3 村）</p> <p>○第 2 回</p> <p>「企画を成功させるためのファシリテーションスキルを身につけよう」</p> <p>実施日：平成 22 年 7 月 30 日（金）</p> <p>講 師：川端美智子（新潟県女性財団法人材育成事業アドバイザー）</p> <p>参加者：10 人（7 市 1 村）</p>
③ 団体ワークショップ支援事業	544 千円	<p>男女共同参画週間にユニゾンプラザで開催する団体主催ワークショップへの支援を行った。</p> <p>○ワークショップ</p> <p>実施日：平成 22 年 6 月 26 日（土）～27 日（日）</p> <p>参加団体：15 団体（グループ）</p> <p>○ワークショップ反省会</p> <p>実施日：平成 22 年 7 月 14 日（水）</p> <p>参加団体：15 団体 17 人</p>

(2) 研修事業

(3, 766千円)

事業名	決算額	実施内容
① 人材育成事業 (13 講座)	2,281 千円	<p>男女共同参画の視点を持って、意思決定の場に参画できる人材の育成プログラム(年間計画)を企画し、実施した。</p> <p>○「ファシリテーション・グラフィックを学ぼう(発展編)」 講 師：加留部貴行(日本ファシリテーション協会フェロー) 実施日：平成22年7月19日(月・祝) 参加者：9(2)人 注()は男性参加者数(内数) 以下同じ</p> <p>○「ファシリテーション・グラフィックを学ぼう(基礎編)」 講 師：加留部貴行(日本ファシリテーション協会フェロー) 実施日：平成22年9月19日(日)～20日(月・祝) 参加者：14(4)人</p> <p>○「ファシリテーション基礎講座」 講 師：加留部貴行(日本ファシリテーション協会フェロー) 実施日：平成22年10月10日(日・祝) 参加者：19(3)人</p> <p>○「女性のための講師デビュー(入門編)」 講 師：川端美智子(新潟県女性財団人材育成事業アドバイザー) 実施日：平成22年7月1日(土)～2日(日) 参加者：6人</p> <p>○「女性のための講師力UPセミナー」 講 師：川端美智子(新潟県女性財団人材育成事業アドバイザー) 実施日：平成22年10月13日(水)～14日(木) 参加者：12人</p>

		<p>○「トラブル解決力アップセミナー 問題解決能力を磨く！」 講師：鈴木有香（早稲田大学紛争交渉研究所客員 研究員） 実施日：平成22年12月4日（土）～5日（日） 参加者：15（4）人</p> <p>○「コミュニケーション・トレーニング」 講師：鈴木有香（早稲田大学紛争交渉研究所客員 研究員） 実施日：平成23年1月30日（日） 参加者：22（4）人</p> <p>○「論理的思考力鍛錬道場」 講師：加留部貴行（日本ファシリテーション協 会フェロー） 予定日：平成23年3月12日（土）～13日（日） ※（震災による講師の来県不能のため中止） 申込者：19（8）人</p> <p>○「本気で起業したい女性のための応援セミナー」 講師：山田まり子（中小企業診断士）他 第1回 平成22年9月16日（木） 42人 （オープンセミナー） 第2回 平成22年10月7日（木） 12人 第3回 平成22年10月21日（木） 10人 第4回 平成22年11月11日（木） 12人 第5回 平成22年12月9日（木） 8人 第6回 平成23年1月13日（木） 10人 第7回 平成23年3月3日（木） 5人</p> <p>○「自律型組織マネジメントセミナー」 講師：堀 公俊（組織コンサルタント） 実施日：平成22年10月2日（土）～3日（日） 参加者：12（7）人</p> <p>○「グループを元気にするリーダーシップ養成講座」 講師：川端美智子（新潟県女性財団法人育成事 業アドバイザー） 実施日：平成22年11月24日（水）</p>
--	--	---

		<p>参加者：5人</p> <p>○「新しい視点を学び実践するための政策立案セミナー（男女共同参画社会形成の実行促進と地方自治体）」</p> <p>実施日：平成22年11月2日（火）</p> <p>講師：内藤和美（群馬パース大学教授）</p> <p>参加者：21(2)人</p> <p>○「新しい視点を学び実践するための政策立案セミナー（ジェンダー統計の理解と活用）」</p> <p>実施日：平成22年11月26日（金）</p> <p>講師：杉橋やよい（金沢大学准教授・国立女性教育会館客員研究員）</p> <p>参加者：14(5)人</p>
② 働く女性のためのキャリア支援事業 (2講座)	489千円	<p>○「育児休業中だからこそ！ 女子力アップセミナー」</p> <p>講師：高橋桂子（新潟大学准教授）他</p> <p>第1回 平成23年1月26日（水） 22人</p> <p>第2回 平成23年2月2日（水） 22人</p> <p>第3回 平成23年2月9日（水） 17人</p> <p>第4回 平成23年2月16日（水） 20人</p> <p>第5回 平成23年2月23日（水） 17人</p> <p>○「働く女性のための100%時間管理術」</p> <p>講師：川端美智子（新潟県女性財団法人人材育成事業アドバイザー）</p> <p>実施日：平成22年12月11日（土）</p> <p>参加者：15人</p>
③ 地域セミナー	532千円	<p>市町村や住民グループ等と協働で男女共同参画についての啓発や地域の課題をテーマとした講座を7市、2団体（グループ）と共催実施した。</p> <p>○市町村との共催セミナー</p> <p>・【新発田市】 於：新発田市生涯学習センター 「育児はママもパパもいっしょに」「やってみよう！おてて絵本」</p> <p>実施日：平成22年5月29日（土）</p> <p>講師：サトシン（絵本作家）他</p> <p>参加者：36(5)人</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <p>・【十日町市】 於：十日町市中央公民館他 「保育ヘルパー育成セミナー」 実施日：平成22年6月16日(水)、23日(水)、 30日(水)、7月6日(火)、13日(火) 講 師：錦恵美子(福音館書店社外講師) 角張慶子(新潟県立大学講師) 他 参加者：全5回計122(5)人</p> <p>・【燕 市】 於：吉田公民館 「Brush up!Step up しあわせに、暮らす わたしスタイル」 実施日：平成22年6月18日(金)、25日(金)、 7月2日(金)、9日(金) 講 師：福島秩子(新潟県立大学教授) 関島香代子(新潟大学准教授) 他 参加者：全4回計77人</p> <p>・【五泉市】 於：五泉市福社会館 「働く女性のための応援セミナー 将来に役 立つ 私のライフプランニング」 実施日：平成22年11月20日(土)、27日(土) 講 師：松澤真弓(社会保険労務士事務所代表) ：辻川明美(社会保険労務士事務所代表) 参加者：全2回計27人</p> <p>・【長岡市】 於：長岡市立劇場他 「わが社のワーク・ライフ・バランス推進 プランをつくろう」 実施日：平成22年10月22日(金)、11月 12日(金)、12月10日(金) 講 師：荒金雅子(㈱クオリア代表取締役) 参加者：全3回計50(19)人</p> <p>・【上越市】 於：直江津学びの交流館 「パパも!ママも!やってみよう!おてて絵本」 実施日：平成22年12月19日(金) 講 師：サトシン(絵本作家) 参加者：女性16人男性5人こども15人</p> <p>・【佐渡市】 於：アミューズメント佐渡 「考えてみませんか?自分のワーク・ライフ・</p>
--	--	--

		<p>バランス」</p> <p>実施日：平成 22 年 11 月 25 日(土)</p> <p>講 師：川端美智子 (新潟県女性財団法人材育成事業アドバイザー)</p> <p>参加者：35(14)人</p> <p>○住民グループとの共催セミナー</p> <p>・【はっぴーズ コミュ】 於：吉田公民館 「笑っている父親が子どもを育て、家族を幸せにする～ファザーリングのすすめ～」</p> <p>実施日：平成 22 年 11 月 3 日 (水・祝)</p> <p>講 師：安藤哲也 (NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表)</p> <p>参加者：27(13)人</p> <p>・【Happy Balance】 於：新潟ユニゾンプラザ 「走り出せる自分になるために」</p> <p>実施日：平成 23 年 1 月 20 日(木)、27 日(木)、 2 月 3 日(木) (全 3 回)</p> <p>講 師：D r . フキコ (プラスビューカレッジ・プロコーチ)</p> <p>参加者：全 3 回計 76 人</p>
<p>④ 女性センター 講座 (3 講座)</p>	<p>243 千円</p>	<p>○日曜日の朝の連続講座 (全 3 回)</p> <p>「教育の中のジェンダー ～ほんとうに学校は平等?～」</p> <p>実施日：平成 22 年 10 月 17 日(日)</p> <p>講 師：福島秩子 (新潟県立大学教授)</p> <p>参加者：18(2)人</p> <p>「生活に潜むジェンダー ～「主人」という言葉はどこからきたの～」</p> <p>実施日：平成 22 年 10 月 24 日(日)</p> <p>講 師：加納実紀代 (敬和学園大学特任教授)</p> <p>参加者：21(2)人</p> <p>「働く場の格差 ～ワーク・ライフ・バランスという前に～」</p> <p>実施日：平成 22 年 10 月 31 日(日)</p> <p>講 師：平野順子 (長岡大学准教授)</p> <p>参加者：12(2)人</p>

		<p>○「自分で決めたい人のための法律講座」 実施日：平成 23 年 1 月 23 日(日) 講 師：角家理佳 (弁護士) 参加者：29(8)人</p> <p>○女性のための何事も準備が大事!カラダとココロ (全 2 回) 「プレ更年期の早めの準備 ～知っておきたい自分のカラダとココロ～」 実施日：平成 23 年 3 月 10 日(木) 講 師：西方真弓 (新潟大学助教) 参加者：21 人 「おとなとして伝える準備 ～こどものカラダとココロの変化について～」 予定日：平成 23 年 3 月 18 日(金) 講 師：石田真由美 (新潟大学助教) (計画停電予定のため中止)</p>
<p>⑤ 保育ヘルパー グループ研修会 (3 会場)</p>	<p>221 千円</p>	<p>子育て支援に取り組むグループを対象に県内 3 会場で研修会を開催し、スキルアップを図るとともに、交流会を実施した。</p> <p>○保育ヘルパーグループ研修会 「～子育て応援のツボ～子育て支援と保育者の役割」 講 師：角張慶子 (新潟県立大学講師)</p> <p>下越会場 平成 22 年 12 月 6 日(月) 17 人 於：新潟ユニゾンプラザ</p> <p>上越会場 平成 22 年 12 月 8 日(水) 27 人 於：上越市市民プラザ</p> <p>中越会場 平成 22 年 12 月 9 日(木) 19 人 於：ながおか市民センター</p> <p>○保育ヘルパーグループ交流会 「気持ちに寄り添う保育室の運営」 実施日：平成 23 年 3 月 11 日(金) 於：ホテルサンルート新潟 講 師：角張慶子 参加者：27(1)人</p>

(3) 情報事業 (1, 200千円)

事業名	決算額	実施内容
① ホームページ	112 千円	財団主催事業の開催案内や実施状況報告、県内の男女共同参画に関わるイベント情報等を発信するため、ホームページの維持・更新を行った。
② 啓発誌の発行	1,088 千円	女性問題に関する情報の提供及び財団事業などの紹介のため機関紙等を発行した。 ○啓発誌 BOOK balance 「frame をはずして、きっとあした 私らしく」 vol.3 「特集 働き続けることを阻むもの」 発行部数：5,000 部 発行時期：平成 23 年 3 月 発行先：都道府県、市町村、公民館、賛助会員等 ○「新潟県女性センター情報」 第 79 号～第 84 号 発行部数：各 2,000 部 発行時期：平成 22 年 5 月、7 月、9 月、11 月、平成 23 年 1 月、3 月

(4) 女性財団自主事業(1, 980千円)

事業名	決算額	実施内容
① 定期講演会 (5回)	529千円	<p>当センターの賑わいの創出と賛助会員の加入を促進するため、現代的課題をテーマとした講演会を5回開催した。</p> <p>○「ニッポン女子のハッピーリスク～無頼化する女たち～」 実施日：平成22年9月23日(木・祝) 講師：水無田気流(詩人、社会学者) 参加者：38(3)人</p> <p>○「ストップ!女性の貧困」 実施日：平成22年10月5日(火) 講師：阿部 彩(国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部長) 参加者：33(6)人</p> <p>○「今だから知りたい!シゴトの流儀」 実施日：平成23年1月25日(火) 講師：福沢恵子(ジャーナリスト・昭和女子大学客員教授) 参加者：25(1)人</p> <p>○「女性が働き続けることを考える～マタニティー・ハラスメントという問題～」 実施日：平成23年2月24日(木) 講師：杉浦浩美(立教大学・法政大学ほか兼任講師) 参加者：23(2)人</p> <p>○「いつか行く道 介護する側、される側」 実施日：平成23年3月26日(土) 講師：菊池いづみ(長岡大学准教授) 参加者：62(9)人</p>
② にいがた女と 男フェスティバル開催事業	923千円	<p>国の男女共同参画週間に合わせて、県民の意識啓発を目的とする講演会を開催するとともに、団体の活動支援・交流を図った。</p> <p>○ワークショップ</p>

		<p>実施日：平成 22 年 6 月 26 日(土) 7 団体 ：平成 22 年 6 月 27 日(日) 8 団体</p> <p>○講演会「ストレス時代を生きる」 実施日：平成 22 年 6 月 27 日(日) 講 師：海原純子 (医学博士) 参加者：200 人</p>
③ 調査・研究 事業	528 千円	<p>○研修プログラムの改善 企業向けの取組等、研修プログラムの改善について人材育成アドバイザーの助言を得ながら取り組んだ。</p> <p>○共同参画ファシリテーター研修 男女共同参画の視点を有し、財団と協働して地域で活動できる人材を育成するため、人材育成事業受講経験者を対象とした研修を実施した。</p> <p>（ 実施日：平成 22 年 5 月 15 日(土) 講 師：川端美智子 (新潟県女性財団人材育成アドバイザー) 参加者：9(1)人</p> <p>実施日：平成 22 年 10 月 11 日(月・祝) 講 師：加留部貴行 (日本ファシリテーション協会フェロー) 参加者：9(1)人</p>

